

JQ 医療安全管理者養成研修の新規開講について

1. 背景

私たち日本医療機能評価機構(以下、機構)は、これまで病院機能評価事業を中心にしながらも機構全体の総合性を活かし種々の事業を通じて、全国の病院の組織横断的な質改善活動を支援してきている。

認定病院患者安全推進事業(以下、PSP)では、現場で医療安全に携る医療者(多くの医療安全管理者を含む)のネットワーク化や学習機会の提供等を行い、様々な研修プログラムを開発し、多職種の協働を核にする組織の医療安全文化の醸成に寄与してきている。

教育研修事業においては、病院内の組織横断的なフィールドで役割を発揮する人材の養成として、医療クオリティマネジャー養成セミナー、医療対話推進者養成セミナー、医療安全マスター養成プログラム等の研修に取り組んできている。これらは「個への教育」という JQ Agenda2015 に根拠をおく活動であり、比較的少人数でおこなう対面のグループ討論型の高品質で丁寧な研修をその特色としてきた。

一方、近年、社会全体でデジタルトランスフォーメーション¹が推進され、教育の現場においても遠隔教育システムの導入や活用が広がっている。機構内でも多忙な医療者に対する、空間や時間の制約を緩やかにする学びの場の構想を検討してきた。おりしも 2020 年以降はコロナ禍の影響を受けて、集合型で行っていた数多くの研修が、オンラインに移行し 1 年数ヶ月のあいだその効果的な実践を学習し、一定の品質の研修枠組みを習得した。

さらに、PSP において医療者を対象として医療安全に関する複数の教育動画を配信したところ、相当数の視聴数と反響があり、デジタル技術を活用した教育機会の提供は今まさに求められている。

このような状況下において、これまでに評価機構の各事業を通じて蓄積した経験や人脈、及び教育研修事業で培った教育ノウハウを活かし、オンラインオンデマンド方式を中心とした「JQ 医療安全管理者養成研修(仮称、以下当研修)」を開講する。研修は、受講を希望する個人に提供するのみならず、標準化された研修内容を活用して職員教育や研修事業等を実施したい団体と連携し、多くの医療者が高品質の医療安全を学ぶ場の創出に貢献したい。

当研修の特色として、①多職種の実践者と専門家を講師に招きハイクオリティ

¹ 企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。(経済産業省「DX 推進ガイドライン」)

な講義を e-learning コンテンツとして視聴できること、②医療安全を標榜する初期研修（当研修）から継続研修（これまでの研修）までの多職種協働の一貫した安全研修が提供できること、③さらに、修了後は評価機構が提供する医療安全以外の多様な質向上のための研修にアクセス可能であること、が挙げられる。

なお、本研修は 2020 年 3 月改定の「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針」に準拠しており、個人受講の場合は診療報酬における「医療安全対策加算」に対応する。

（補：医療安全管理者の診療報酬上の位置づけ）

診療報酬上、「医療安全対策」として加算申請する際、所定の研修を受けた医療職の配置が義務づけられている。研修内容は、「医療安全管理者養成のための研修プログラム作成指針（2020 年 3 月）」に準拠していることが求められる。研修時間は 40 時間以上とされている。

2. 研修の概要

1) 目的

所属施設および地域において、医療安全管理業務を通じて、医療の質と安全の推進に貢献できる人材を養成する。当研修の修了者は、チームの核となり「多職種が協働して取り組む医療安全」の実現をめざす。

2) 目標

- ・医療安全管理者が業務を遂行するために必要な知識を学ぶ。
- ・演習やグループワークを通じて習得した知識を実践につなげる。

3) 提供対象・内容・定員

当研修の対象・内容・定員は表 1 のとおり。

表 1：提供対象・内容・定員

	提供対象	内容(※)	定員	備考
①個人 受講	受講したい 個人	e-learning 集合研修	年 200 名	・研修の実施主体は機構 (受講証明書は機構が発行)。 ・集合研修は機構が実施。
②団体 連携	職員教育や研 修事業等に活 用したい団体	e-learning	無制限	・研修の実施主体は各団体 (受講証明書は各団体が発行)。 ・集合研修は各団体が実施。

※e-learning はオンデマンド配信で 38 科目 35 時間程度(他、科目ごとに理解度確認テスト有り)、集合研修は 2 科目 6 時間程度。

※①個人受講の研修内容は、医療安全対策加算に係る適切な研修に該当する。

3. 料金体系とスケジュール

1) 料金体系

申込種別により、以下の料金体系で研修を提供する（表2）。

表2：申込種別と受講費用

	1名あたり受講費（税込み）	提供内容
①個人受講	認定病院 66,000 円 (未認定病院 99,000 円)	e-learning 集合研修
②団体連携	44,000 円 (標準費用。利用人数・期間により異なる。)	e-learning

2) 開講までのスケジュール(案)

今後、開講までのスケジュールとして以下を予定している（表3）。

表3：開講までのスケジュール

実施時期	内容
2021年12月～	団体申込の受付開始（年度内、随時）
2022年2月～	個人申込の受付開始
4月～	開講

【別紙1】JQ医療安全管理者養成研修 開講予告

【別紙2】JQ医療安全管理者養成研修 2022年度 新規研修のご案内

以上